共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより　No. 31
発　行　日　R3.10.12
発　行　者　中野　一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～

【重点目標】めざす生徒の姿
・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
・日宇中ＰＲＩＤＥを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス
http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/

令和３年度「後期」スタート

爽やかな秋空の下、後期がスタートしました。後期前半は、「実りの秋」「充実の秋」に向けて、個人として、また集団として大きく伸びるチャンスです。

3年生は「進路実現に向けて粘り強く学習に取り組む」、2年生は「日宇中を担うリーダー」、1年生は「自主・自律」を意識して頑張ってほしいと思います。また、「お先にあいさつ」「授業前の３・２・１」「清掃（整った教育環境）」等、日常の「小事・細事」を「大事」にすることで、更なる成長へとつながっていくことを願っています。

後期始業式から

本日、学年別で「後期始業式」を実施しました。始業式では、まず学年の代表者と生徒会の代表者が「後期の抱負」を述べました。（今号では１年生の抱負を掲載しています。）その後、私（校長）から各学年に期待することと、次の話をしました。

○可能性、創造への挑戦

さて、「実りある後期」となるように、皆さんに意識してほしいことを伝えます。それは、**「可能性、創造への挑戦」**です。

「可能性への挑戦」とは、学習や部活動、生活習慣の改善など、**「日宇中 PRIDE を自覚し、やるべきことに、我慢強く最後まで取り組むこと」**です。

次に**「創造への挑戦」**とは、**「みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組むこと（つまり『集団力』を高めること）」**です。どちらも、今年度の日宇中の重点目標にもあげていることです。

これまでの自分（自分たち）を振り返ってみてください。

・自分に自信がもてなかったり、できないと思ってあきらめたりしていませんか。
・努力はしたけれど、継続できずに、その場限りで終わっていることはないでしょうか。
・甘えや心の弱さから楽な方へと流れていませんか。
・集団の中では、前に出ることができず、ついていくだけに終わっていませんか。また頑張っているリーダーたちを支えていますか。

「impossible」（不可能）という言葉があります。でもちょっと変えると、「I'm possible」（私には可能性がある）になります。自分を変えることができるのは、自分だけ（自分の心）です。これまで「できなかったこと」「続けられなかったこと」など、**見方や考え方をちょっと変えて、行動を起こしていきましょう。**また『集団力』を高めるためには、**みんながリーダー・みんながフォロワーとして「失敗を恐れず主体的・積極的に動く」ことが大切**です。特に**頑張っているリーダーたちを支える「フォロアーシップ」を意識してください。**

後期は合唱コンクールや学年行事など、**一人ひとりの力を結集する時**です。みんなの力で**「想い出残る合唱コンクール、実り豊かな学年行事」を創り上げてほしい**と思います。また、行事だけでなく、係活動や掃除など、色んな場面で、**みんなのために「自分ができること」「気づいたこと」を率先してやっていきましょう。互いに支え合い、互いのよさを認め合いながら、集団としての進化・成長につなげていってほしい**と願っています。

小さな努力を積み重ねながら、一段・また一段と上を目指す、日宇中生徒の「挑戦」を期待しています。

○後期に向けて

１年２組　堀添　真那

私たち１年生の良いところは、挨拶ができる人が多いところです。また、学級や学年を明るくしてくれる人も多くいます。一方で、改善していく課題も多くあります。その中で、後期に改善していきたい３つを挙げたいと思います。

１つ目は、授業の態度です。先生方に対する態度や言動、授業の取り組みが緩んできており、全員が授業に集中できない状況があります。授業は全員のもので誰のわがままも許されません。まずは教室環境を整え、一人ひとりが授業に対する意識を高め、全員が集中して授業を受けられる環境を作っていきたいです。

２つ目は、授業前の３・２・１です。時計を見て行動できない人や係の呼びかけに耳を傾けていない人がいるように感じます。まずは自分で時計を見て、時間を意識した行動をとることを心がけ、自分が気がつかないときに係や周りの人から声をかけられたら、素直に従ってほしいと思います。

３つ目は、提出物です。毎日の課題や夏休みの宿題を出していない人、期限が過ぎて出してしまっている人がいます。また、テスト連絡票などの提出物もきちんと提出できていない人がいると思います。自分くらい出さなくても大丈夫やまだ出していない人もいるから大丈夫といった気持ちを持たずに、集団の一員として、全員が期限を守り、提出物が出せるようになりたいです。

以上、３つを後期では重点的に意識し、一人ひとりが日宇中生としての自覚を持ち、周りに迷惑をかけないよう、全員が笑顔で過ごせるように思いやりの心をもって生活していきたいです。

発表からは、１年生みんなの力で改善を図っていきたい、成長していきたいという想いを強く感じました。学年・学級の**問題や課題を、一人ひとりがしっかりと自分のこととして受け止め、改善に向けて「互いに注意し合える」「互いに支え合える」集団になってほしい**と思います。**よりよくなりたいという一人ひとりの「心」や「想い」を色んな場面で出してください。後期は、その心や想いを結び合わせていく・重ね合わせていくときです。**